

平成27年度上半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会 青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	130,805,485円 ※平成24・25年度 127,172,000円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的室、研修室(4)、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期
利用者数(単位:人) 団体数(単位:団体)	18,535 604	11,284 286	18,254 591	10,153 281	17,258 545
開所日数(単位:日)	162	136	162	139	157
団体利用可能日数(単位:日) ※1	162	132	162	136	157
団体利用実績日数(単位:日)	162	128	161	131	156
施設稼働状況(単位:%) ※2	100.0	97.0	99.4	96.3	99.4

※1 【開所日数】-【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②指定管理者仕様書に基づき、適切な人員配置、管理を行っている。 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、出前講座・事業協力等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業自主事業	○受け入れ事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族のつどい ②子どものつどい ③市民のつどい ○下記自主事業を実施 ①「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」 ※新規 (市教委との共催) ②「三輪北夏祭り」への事業協力 ※新規 (地元への事業協力)	○受け入れ事業 ※カッコ内は対前年度比 ・589団体17,416人を受け入れ(12団体74人増) ○主催事業 ※カッコ内は対前年度比 ①3事業4回に81家族299人が参加(40人増) ※1事業1回増 ②1事業1回に57人が参加(43人減) ※1事業1回減 ③3月に1事業を実施予定 ○自主事業 ①児童生徒146人・スタッフ60人が参加 ②自然の家コーナーに300人以上が参加

<p>指定事業 自主事業</p>	<p>○下記研修・啓発事業を実施</p> <p>①「学校指導者研修会」</p> <p>②「青少年団体指導者研修会」</p> <p>③「川下り研修会」</p> <p>④「ボランティアスタッフ研修会」</p> <p>⑤自然情報の発信</p>	<p>○研修・啓発事業 ※カッコ内は対前年度比</p> <p>①1事業2回に105校214人が参加(14人増)</p> <p>②1事業2回に18団体114人が参加(6人減)</p> <p>③1事業3回に12団体188人が参加(4人減)</p> <p>④1事業2回に41人が参加(増減なし)</p> <p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自然の家だより」「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」への投稿
	<p>○研究・開発事業を実施</p>	<p>・新規活動プログラムの開発及び実施 ※新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メガソーラーや石田川を活用した環境学習 ・職員がガイドを務める「自然散策ツアー」 ・公園内の新規散策コース <p>・各種職員研修の実施</p> <p>・周辺の動植物調査及びデータ収集</p> <p>・「自己課題」への取組み</p>
<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②ハチの巣調査、駆除</p> <p>③空気環境測定</p> <p>④水質検査</p>	<p>①【日常】開所日は毎日実施 【定期】5月・7月・9月に実施</p> <p>②9月に実施</p> <p>③5月・7月・9月に実施</p> <p>④8月に実施 ※ほか仕様に基づき適正に実施</p> <p>職員による主な施設点検(整備)</p> <p>【館内外点検】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 <p>【キャンプ場】【散策道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の入所前、荒天後
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退所時の点検で、宿泊室の天井の破損を確認 ⇒次の団体が入室する前に、自前で修繕 <p>○指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朽木の撤去、散策道の整備 ・各種看板の製作、設置 ・器具庫の階段補修 ・ハチの巣の駆除 ・扉や天井、網戸の補修
<p>危機管理・ 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。

危機管理・法令遵守	<p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度改善した安全マニュアルを、適切に運用している。 ・消防訓練、防火設備等の管理を適切に行っており、消防機関より「表示マーク(銀)」(ホテル・旅館等を対象に今年度4月から運用された新制度)の交付を受けている。 ※新規 <p>③岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。 *職員採用に関して、募集業務に関係のない質問をして、職業安定法及びその指針に照らして不適切であった。</p>
-----------	---------------------------------	---

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>○受け入れ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 ・質問内容:「利用全般」「職員の対応」など ・「野外学習アンケート」…利用した小学校(抽出)を対象に実施 ・質問内容:自然の家の3つの願いの達成度 ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 <p>○主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 ・質問内容:事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 <p>○自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」…「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」の参加者・保護者を対象に実施 ・質問内容:事業の満足度、事業後の変容など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 																																
利用者アンケートの実施結果	<p>○受け入れ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ①回収枚数 187枚 ②各項目の満足度・主な意見 <p>【初回利用】 21枚</p> <table border="0"> <tr> <td>「利用全般」</td> <td>(100.0%)</td> <td>:大変満足71.4%</td> <td>満足28.6%</td> </tr> <tr> <td>「施設・設備」</td> <td>(95.0%)</td> <td>:大変満足70.0%</td> <td>満足25.0%</td> </tr> <tr> <td>「職員の対応」</td> <td>(100.0%)</td> <td>:大変満足81.0%</td> <td>満足19.0%</td> </tr> <tr> <td>「食堂の食事」</td> <td>(76.5%)</td> <td>:大変満足47.1%</td> <td>満足29.4%</td> </tr> </table> <p>【複数回利用】 166枚</p> <table border="0"> <tr> <td>「利用全般」</td> <td>(98.1%)</td> <td>:大変満足70.6%</td> <td>満足27.5%</td> </tr> <tr> <td>「施設・設備」</td> <td>(97.0%)</td> <td>:大変満足58.6%</td> <td>満足38.4%</td> </tr> <tr> <td>「職員の対応」</td> <td>(98.8%)</td> <td>:大変満足87.3%</td> <td>満足11.5%</td> </tr> <tr> <td>「食堂の食事」</td> <td>(83.7%)</td> <td>:大変満足48.2%</td> <td>満足35.5%</td> </tr> </table> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の丁寧な説明や支援が心強く、安心して活動ができた。 ・ドーム型テント(簡易テント)を活用して、他の活動に十分な時間を費やすことができた。 <p>・聞き取りによる調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は、特に天候等の影響による活動計画の変更に関する質問、要望が多数あった。 	「利用全般」	(100.0%)	:大変満足71.4%	満足28.6%	「施設・設備」	(95.0%)	:大変満足70.0%	満足25.0%	「職員の対応」	(100.0%)	:大変満足81.0%	満足19.0%	「食堂の食事」	(76.5%)	:大変満足47.1%	満足29.4%	「利用全般」	(98.1%)	:大変満足70.6%	満足27.5%	「施設・設備」	(97.0%)	:大変満足58.6%	満足38.4%	「職員の対応」	(98.8%)	:大変満足87.3%	満足11.5%	「食堂の食事」	(83.7%)	:大変満足48.2%	満足35.5%
「利用全般」	(100.0%)	:大変満足71.4%	満足28.6%																														
「施設・設備」	(95.0%)	:大変満足70.0%	満足25.0%																														
「職員の対応」	(100.0%)	:大変満足81.0%	満足19.0%																														
「食堂の食事」	(76.5%)	:大変満足47.1%	満足29.4%																														
「利用全般」	(98.1%)	:大変満足70.6%	満足27.5%																														
「施設・設備」	(97.0%)	:大変満足58.6%	満足38.4%																														
「職員の対応」	(98.8%)	:大変満足87.3%	満足11.5%																														
「食堂の食事」	(83.7%)	:大変満足48.2%	満足35.5%																														

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○主催事業 ・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ■「ファミリーDAY 春のピクニック編」(対象:家族 1日 4/12) ①回収枚数 15枚 ②事業の満足度・主な意見 【初回参加】 8枚 「満足度」(100.0%):大変満足25.0% 満足75.0% 【複数回参加】 7枚 「満足度」(100.0%):大変満足42.9% 満足57.1% <<主な意見>> ・身近な草花を使った遊びが親子で楽しめた。 ・里山の自然について、勉強になった。</p> <p>■「ファミリーDAY クラフト編」(対象:家族 1日 7/5 ※新規) ①回収枚数 20枚 ②事業の満足度・主な意見 【初回参加】 12枚 「満足度」(91.7%):大変満足66.7% 満足25.0% 【複数回参加】 8枚 「満足度」(100.0%):大変満足87.5% 満足12.5% <<主な意見>> ・日帰りのプログラムは、気楽に参加できてよい。 ・子どもの積極的な姿がたくさん見られた。</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>■「ファミリーDAY 野外炊事編」(対象:家族 1日 2回 9/6・9/13) ①回収枚数 44枚 ②事業の満足度・主な意見 【初回参加】 32枚 「満足度」(100.0%):大変満足78.1% 満足21.9% 【複数回参加】 12枚 「満足度」(100.0%):大変満足66.7% 満足33.3% <<主な意見>> ・普段体験できない火おこしや野外炊事が、家族で安心してできた。 ・子どもがあきらめない根気強さを学んでくれた。</p> <p>■「自然は友だちキャンプ 野遊び隊」(対象:子ども 1泊2日 5/9-10) ①回収枚数 57枚 ②事業の満足度・主な意見 【初回参加】 34枚 「満足度」(100.0%):大変満足88.2% 満足11.8% 【複数回参加】 23枚 「満足度」(91.4%):大変満足82.7% 満足8.7% <<主な意見>> ・初めて会う子ども仲良くなれたし、協力して活動ができた。 ・炊事の片づけを最後まで頑張ることができた。</p> <p>・聞き取りによる調査 ・家族を対象とした事業で、未就学児への対応についての質問、要望が多数あった。</p> <p>○自主事業 ・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「満足」「まあまあ満足」の合計が全体に占める割合 ■「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」(対象:子ども 5泊6日 8/10-15 ※新規) ①回収枚数 143枚 ②事業の満足度・主な意見 「満足度」(94.4%):満足74.8% まあまあ満足19.6% <<主な意見>> ・英語で伝えあう楽しさを感じた。 ・英語への苦手な感じが少なくなった。 ・分からないことが多いので、もっと勉強したい。</p> <p>・聞き取りによる調査 ・食物アレルギー対応や持ち物に関する質問、要望が多数あった。</p>

利用者からの
要望・苦情と
対処・改善

○受け入れ事業

意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。

利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。

《主な意見と対応》

- ・毛虫が多いので、刺されないか不安がある。
⇒「事前打合せ会」や利用受付の際、指導者に下記の内容を伝えた。
 - ・今年は全国的にマイマイガの毛虫が異常発生していること
 - ・薬剤散布ができないため、職員がこまめに捕殺をしていること
 - ・毒は無いが、肌を出さない服装で野外活動をする
- ・夜間、他団体がうるさくて気になる。
⇒入所時のオリエンテーションで下記のことを伝えるとともに、職員の巡回を強化した。
 - ・就寝時刻を守る
 - ・他団体に迷惑をかけないよう、公共施設のマナーを心がける

○主催事業

意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、必要に応じて各事業の「終わりの会(全体会)」で、施設としての考え方を説明している。

事業全般に関わる内容については、係会、所内経営会議、職員会議を通して検討を重ね、次回事業のよりよい運営に活かしている。

《主な意見と対応》

- ・家族で必ず参加できる事業(抽選のない事業)を教えてください。
⇒定員を設けていない自主事業「自然体験ミニイベント」等を紹介した。
- ・土曜授業などの学校行事が1日あり、事業の開始時間に間に合わない。
⇒活動途中からでも参加できるよう、個別に対応した。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①利用調整委員会を開催し、利用調整を行っているか。 ②主催事業において、幅広い市民への参加の機会と周知を図っているか。	SS	SS	SS
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	障がい者を含め幅広い層の利用を促すため、ソフト面での配慮を推進しているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	市内小中学校、市内少年団、当年度利用諸団体に対する次年度への呼びかけ及びホームページ等も含めた紹介・啓発をしているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	S	S
	区分評価					S
II 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	「岐阜市少年自然の家運営方針」とおり「ほほえみ、なかま、自然」を大切にした施設運営をしているか。	S	S	S
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	主催事業等の活動プログラムの改善を図っているか。	SS	SS	SS
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善を努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	利用団体の活動に対し、可能な限り職員を配置し、適切な指導・援助を行っているか。	SS	SS	SS
		(5)利用促進、利用者増の方策	利用者の少ない冬季を含め、事業の充実等により利用の促進に努めているか。	S	S	S
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	利用団体の活動に合わせ、必要に応じ宿直、夜勤、通常勤務、週休等を割り振り対応しているか。	S	S	S
区分評価					S	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
III 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	利用者の安全を第一に考え必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	収支予算書との妥当性はどうか。	S	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	S	A	A
		(5)管理経費削減の具体的方策	事業・活動の目的の範囲内で引き続き経費の削減に努めているか。例えば啓発紙等印刷物は可能な限り、電子メール等電子媒体を取り入れているか。	SS	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	施設の性質上、不規則勤務にならざるを得ないが、宿直勤務は可能な限り必要最低限とし、無理のない勤務体制としているか。	S	S	S
区分評価					A	

IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	職員は行政計画、教育指針等を常に把握して野外活動に取り組んでいるか。	D	D	D
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	類似施設等の管理実績を参考にしているか。	S	S	S
		(3)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	S	S
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	小・中・高・養護各教諭免許、社会教育・社会福祉各主事資格、防火管理・危険物取扱各免許など専門知識や経験が活かされているか。	S	D	D
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	S	D	D
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	経理・文書・施設管理・里山の自然等業務についての基本知識の他、個人情報保護・安全衛生・救命救急・接遇・人権等の研修が行われているか。	D	D	D
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など)	野外活動エリアの安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。	S	D	D
		(8)学校及び教育委員会との連携	学校や教育委員会との連携がなされているか。	SS	D	D
	区分評価					D
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	S	S	S
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人その他の団体との連携に務めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	S	S
		(4)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	S	S
		(5)その他地元への貢献に関すること	地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に務めているか。	SS	SS	SS
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

(I-(2))

- ・外国人の方にも対応できるよう、館内の施設表示(食堂、浴室、トイレ、研修室等)をすべて英語併記に取り替えた。
- ・利用当日の安心につながるよう、事前学習(事前体験)を推進し、親切・丁寧な対応に努めた。
- 《事前学習(事前体験)の対応例》
 - ・「幼稚園児の利用なので、少しでも施設に慣れておきたい」
⇒事前:職員とともに館内を探検する活動を体験
 - ・「基本的な生活は、自分でできるようにしておきたい」
⇒事前:職員が手本を見せながら、手洗い・消毒、ベットメイキングなどを練習
 - ・「屋外で車イスがどの程度使用できるか知りたい」
⇒事前:職員が案内しながら施設周辺を散策

(I-(4))

- ・(公財)岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」、「個人情報保護宣言」及び関係法令を順守し、個人情報保護に取り組んだ。
- ・「個人情報保護宣言」、「公表事項等に関するご案内」をホームページに掲載するとともに、受付窓口に掲示し、利用者の信頼感、安心感を高めた。
- ・個人情報保護担当者を配置するとともに、「個人情報保護研修会」を実施し、職員への周知徹底を図った。
- ・主催事業を実施する際は、募集チラシ及び当選通知に、個人情報の利用目的や安全管理に関する事項を明記し、市民への理解を求めた。
- ・上記の取組みにより、個人情報にかかる苦情等はなかった。

(II-(2))

- ・主催事業では、PDCAサイクルを推進するとともに下記の取組みの成果を活かしながら、すべての事業でプログラムの改善を図った。結果、今期実施した主催事業における事業満足度(全事業の平均)は、97.8%となっており、参加者から大変高い満足度を得ることができた。
- 《プログラムの改善に関わる取組み》
 - ・自主的な「プログラム開発研修」の実施
 - ・プログラムの改善に役立つ各種研修会への参加
 - ・動植物調査等、全職員が年間を通して取り組む「自己課題」の推進
- ・受け入れ事業では、「自然散策ツアー」(職員がガイドを務める自然散策)や「生き物シルエットラリー」(公園内の散策コース)などの活動メニューを新規に導入したり、ドーム型テント(簡易テント)の利用を推進したりして、利用者から大変好評を得ることができた。

(II-(4))

- ・すべての団体のすべての活動に職員を配置し、適切に指導・支援を行っており、特に野外炊事や川での活動には、より安全性を高めるため、複数の職員を配置した。
- ・今期は特に天候等の影響により、各団体の活動計画の変更が多数あったが、「朝の打合せ会」等で、指導・支援体制の調整を図り、適切に職員を配置した。
- ・準備段階である「事前打合せ会」や下見等においても、すべての団体に職員を配置し、指導者への適切な指導・支援に努めた。
- ・上記の取組みの結果、「利用者アンケート」の記載には、「指導・支援体制が充実している」、「指導・支援の在り方が適切である」といった内容が最も多く見られた。
- ・宿泊学習への対応と並行し、遠足、社会見学等で岐阜ファミリーパークを訪れる団体に対しても、当施設のプログラムを提供し、積極的に指導・支援を行った。
- ・今期は特に出前講座の依頼が多数(計10回)あったが、参加者数、活動内容などを踏まえ、適切な人員を派遣した。

(III-(2))

- ・平成26年度の指定管理経費は130,805,485円で、総収入132,608,703円に対して98.6%であった。
- ・指定管理経費の適正な執行に努めた結果、平成26年度決算の執行率は、97.7%となった。
- ・平成27年度の予算においても、前年度の実績(各科目の執行率など)と比較したり、予算管理月報を活用して毎月の執行状況を分析したりしながら、適正な執行に努めている。

(III-(4))

- ・平成27年度予算の作成にあたり、燃料費や光熱水料費などの高騰により、利用者サービスに影響がないよう検討、研究を行った。
- 《具体的な経費縮減策》 ※カッコ内は対前年度予算比
 - ・消耗品費:在庫管理や印刷用紙の裏紙利用の徹底(609,596円 13.2%減)
 - ・賃借料:カラー複合機の再リース(39,120円 7.0%減)
 - ・電気料金:消灯のチェックなどを行う館内巡回の強化(250,125円 4.0%減)
※数値は、隣接する岐阜ファミリーパーク体育館との合算
※大幅な経費縮減を図るため、昨年度5月より、電力供給事業者の変更を行っている
- 《具体的な経費増加科目とその理由》 ※カッコ内は対前年度予算比
 - ・燃料費:A重油の燃料単価高騰を見越し、危険率を15%としているため
(255,840円 3.4%増)
 - ・光熱水料費:水道代の値上げ等を見越し、危険率を5%としているため
(129,890円 6.5%増)

今期の取組み
に対する評価

(III-(5))

- ・業務要求水準の例に示された電子メール等、電子媒体の活用については、特に「自然の家だより」の発行や「ぎふネイチャーネット」への投稿など、自然情報の発信において、積極的に実践した。
- ・多岐にわたる作業を自前で実施し、大幅に経費を縮減した。
 《自前での作業例》
 - ・教材の準備、加工 ・散策道の整備 ・朽木の伐採 ・木材の調達
 - ・ハチの巣の駆除 ・各種看板の製作、設置 ・扉や天井、網戸の補修
 - ・パンフレット等の印刷、製本

(IV-(1)) (IV-(6))

・4月に行った嘱託職員採用面接試験において、応募者に対して不適切な発言、対応があり、職員の公正な採用選考に対する理解・知識不足、人権への意識の欠如があった。なお、この事例の発生後、現在は検証委員会による検証を進めるとともに、職員の周知・徹底を図るため、毎月、人権研修を行っている。

(IV-(7))

- ・消防訓練、防火設備等の管理を適切に行っており、消防機関より「表示マーク(銀)」（ホテル・旅館等を対象に今年度4月から運用された新制度）の交付を受けた。
- ・天候の急変、サル・イノシシの出没情報等に迅速に対応するため、ウォークラリー、オリエンテーリングを実施する際は、活動前の安全点検に加え、活動中の巡回も毎回行った。
- ・昨年度、各種安全マニュアルの見直し、改善を図っており、今期は適切にその運用を行った。
- ・安全対策の強化、非常時の対応の周知徹底を図るため、食品衛生、川下り、防犯、熱中症対策等の研修に取り組んだ。

(IV-(8))

- ・学校及び教育委員会の各代表者が出席する「利用調整委員会」（6月、8月）や「運営審議会」（8月）での意見、要望等を十分に活かして施設運営を行った。
- ・新規事業「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」の実施に際しては、学校及び教育委員会と十分に連携し、事業運営を行った。
- ・教育施設研修員制度やインターンシップ事業を通して、学校教員や学生に対して、積極的に研修の機会を提供した。
- ・「野外学習アンケート」（小学校を対象にした事後アンケート）による調査を実施し、その結果をもとに指導・支援の充実を図った。
- ・遠足、社会見学、出前講座等を通して、宿泊学習以外の学校活動でも当施設の活動プログラムや職員の専門性を積極的に活かすことができた。
- ・児童・生徒を中心とする利用だけでなく、初任者研修会、学校人権教育研究会、養護教諭部会等、学校職員の研修・研究を目的とした利用についても積極的に受け入れを行った。
- ・岐阜大学、岐阜女子大学、岐阜聖徳学園大学等、6大学から多くの学生が施設ボランティアとして参加しており、今期は特に夏休み期間や主催事業に限らず、年間を通して活動できるよう、受け入れ体制を拡大した。（平成27年度新規登録者数25名 全体登録者数72名）

(V-(1))

・市の英語教育に寄与するため、新規事業「イングリッシュ・キャンプ in GIFU」（市教委との共催）を実施し、当施設のノウハウを最大限発揮した。

- 目的：英語だけの環境で長期宿泊体験を行い、英語で考え、英語でコミュニケーションを図る能力を養う。
- 対象・定員：市在住の小中学校の児童生徒（小学校5年生以上）・150人
- 期間：8月10日～15日（5泊6日）
- 主な活動：川遊び、野外炊事、オリエンテーリング、キャンプファイヤー

※その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>【所管課の意見】 ○今後も、安全対策や子どもの実態等の今日的な課題をふまえた工夫、改善を加えながら、施設運営を充実させていくことを期待する。(特に急な天候の変化にも対応できるよう具体的な方策を検討する)</p> <p>(IV-(7))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な天候の変化に迅速に対応するため、ウォークラリー、オリエンテーリングを実施する際は、活動前の安全点検に加え、活動中の巡回も毎回行った。また、川下りや川遊びの活動については、詳細な情報(雲の動き、上流部の天候・水位、過去のデータ等)に基づき、適切に実施・中止の判断を行った。 ・昨年度、各種安全マニュアルの見直し、改善を図っており、今期は適切にその運用を行った。 ・安全対策の強化、非常時の対応の周知徹底を図るため、食品衛生、川下り、防犯、熱中症対策等の研修に取り組んだ。 ・今日的な課題の一つでもある食物アレルギーへの対応については、わかりやすい資料作りと説明に努め、利用者から「親切・丁寧な対応である」といった要旨の意見・感想を多数いただいた。 <p>○指導者研修について、増やしていけるよう少年団体や子ども会等に働きかける。</p> <p>(II-(5))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校指導者研修会」等、例年行ってきた4事業に加え、1～2月期間に新規事業「自然体験活動実技研修会」を計画しており、今期は市内公共施設(団体)への出前講座や事業協力を通して、その広報を行った。 <p>【指定管理者評価委員会の意見】 ○食事の満足度の向上を図るため、目標値(満足度85%以上)を設定し、改善を図っており、次期モニタリング時の結果に期待している。</p> <p>(II-(3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の学校利用については、目標値を達成できたものの、その他の団体(子ども会、スポーツ少年団、一般団体等)においては、目標値を下回った。この結果を受け、追加料金で単品を加えられるような方法などを新たに検討している。 <p>《参考》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の学校利用: 食事の満足度85.7% ・その他の団体の利用: 食事の満足度81.9%
<p>今後の取組み</p>	<p>(II-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほほえみ、なかま、自然」の3つの願いを大切に施設運営を行うため、充実したプログラムを提供するとともに、適切な指導・支援に努める。 ・受け入れ事業における目標: 3つの願いの達成度90%以上 ・主催事業における目標: 3つの願いの達成度92%以上 <p>(II-(5))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者や大学生などを対象とした新規事業「自然体験活動実技研修会」や公園利用者を対象とした「自然体験ミニイベント」を実施することで、冬季の利用者拡大を図る。 ・目標: 12月～2月の利用 5団体300人増(対前年度比) <p>(III-(3)) (III-(5))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のサービスを低下することなく、コストの削減を図るため、比較的大規模な環境整備も自前で実施していく。 <p>(IV-(6))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの開発や企画力・指導力の向上を目的とした研修に職員を積極的に派遣し、その成果を事業運営に十分活かしていく。 ・目標: 職員全員 年間6回以上の研修 <p>(IV-(8)) (V-(2))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学館、ドリームシアター岐阜、青少年会館等、市内公共施設と連携し、共催事業、事業協力、出前講座を積極的に実施する。

●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組に対する自己評価」について

- ・Ⅰ－(4)について
個人情報保護規定を制定に加え、「個人情報保護宣言」を制定し、案内を窓口に掲示するとともにホームページに掲載するなど、個人情報に対する職員の意識の向上、また利用者の信頼感、安心感を高めたため「S」評価に上げる。
- ・Ⅲ－(2)について
実績に応じた妥当な管理経費を設定しており、要求水準内の取組と考え「A」評価を維持する。
- ・Ⅲ－(4)について
光熱費等の抑制を検討、研究している内容が要求水準内の取り組みであると考え「A」評価を維持する。
- ・Ⅲ－(5)について
「利用者のサービスを低下することなく、コストの縮減に努めている」として、施設管理者自らによる軽微な施設修繕を実施したが、経費の縮減に顕著な効果を上げているとまでは言い難く「S」評価を維持する。
- ・Ⅳ－(1)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、市民との信頼関係を構築するという運営指針に背くもので、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅳ－(4)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、専門知識が欠如していると考えられ、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅳ－(5)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、組織的な対応並びにチェック機能が不十分であったと考えられ、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅳ－(6)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、人権研修が不十分もしくは、研修の成果が上がっていなかったことが原因であり、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅳ－(7)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、リスク管理能力の組織的な未熟さが原因であると考えられ、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅳ－(8)について
P3「危機管理・法令遵守」欄に示してあることにより、教育委員会との連携及び教育委員会による指導の受け入れ態勢が不十分であり、早急な改善及び市の指導を要すると判断されるため、「D」評価に下げる。
- ・Ⅴ－(1)について
教育委員会との共同開催によるイングリッシュ・キャンプin Gifu を開催し、多くの子どもたちに英語並びに自然に親しむ機会を提供したことに加え、高い満足度を得たことを評価し「S」評価に上げる。

○新規事業の導入

- ・イングリッシュ・サマーキャンプを新規に実施し、児童生徒146名とスタッフ60名が参加し94.4%の満足度を得た自主事業は評価できる。

○今後の方針について

- ・コンプライアンスの徹底、人権研修の継続的な実施による指定管理者内部のガバナンスの改善を行い、信用の回復に努めることを強く望む。
- ・新規事業の導入と他団体との調整をバランスよく行い、円滑な受け入れ事業の実施を期待する。
- ・各種研修について、研修内容や回数等を充実させ、指導力等を向上させ事業運営に活かすことを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・職員採用に係る一連の問題は大変デリケートで難しい問題である。
- ・利用者に対する管理運営は適切に行われており、特に問題はない。
- ・利用者も増加しており、利用者アンケートにおいても満足度が高く評価できる。